

## 第4章 プロジェクトの効果

## 第4章 プロジェクトの効果

### 4-1 プロジェクトの効果

本プロジェクトの実施により北部沿岸地域に居住する約 35 万人が裨益し、その診療圏人口は「ス」国総人口の約 8 割に相当する。母子保健サービスを担う医療施設の整備を図るといふ本プロジェクトの実施により、次のような効果が期待できる。

(1) 直接的効果		
現状と問題点	プロジェクトでの対策	効果・改善程度
<p>医療施設インフラが整備されておらず、求められる母子保健サービスの提供が困難となっている。</p> <p>更に、「安全な妊娠・出産、子供の健康増進などに関連する母子保健サービスが、特に、地方住民に対し十分に行き届いていない。」というような、リプロダクティブ・ヘルスの観点からも、母子保健サービスを担う医療施設の整備が急務となっている。</p>	<p>1) 協力対象事業 ・医療機材の調達・整備 ・ソフト・コンポーネント計画</p> <p>2) 「ス」国政府 ・診療所等の施設インフラ整備 ・医療従事者の技術修得研修</p>	<p>医療施設インフラの改善、並びに医療従事者の研修等が実施されることにより母子保健サービスが向上する。</p> <p>1) 取扱分娩件数の増加が見込まれる。 2) 出産前検診者の増加が見込まれる。 3) 診療所から病院への紹介患者数に増加が見込まれる。 4) 乳児死亡率、妊産婦死亡割合に改善が期待できる。</p>
(2) 間接的効果		
<p>・医療施設に対する信頼性の向上に貢献 特に、地方診療所の機能改善によって、地域住民の医療サービスに対する信頼を高めることに貢献する。</p> <p>・受益者負担意識の醸成 医療施設の整備によって診療費の支払いに対する地域住民の負担意識の醸成に一躍を担う。</p>		

### 4-2 課題・提言

対象医療施設の機能を改善するためには、各医療施設の関係者が診療活動を総合的に捉え、施設の運営、各科の診療サービス業務、要員の育成、他の医療施設との連携等の機能を改善し、より大きな効果に結び付けるよう努力することが望まれる。対象医療施設の機能改善がより円滑かつ効果的に実施し得るためには、次に掲げるような課題・提言に対し真摯に対応していくことが求められる。

### (1) 機材の運用・維持管理

調達される機材をより有効に活用するためには、医療施設の利用者による日常点検体制の強化が必要である。特に、精度管理や保守が困難な検査機材などや持続的消耗品の調達が必要となる機材については、各医療施設が医療機材代理店との関係を調整しながら、保守・調達管理に努めることが必要である。ソフト・コンポーネントによって各医療施設における運営・維持管理体制の強化支援を計画しているが、各施設の担当者によって機材管理台帳（メンテナンス・マニュアル、オペレーション・マニュアル、回路図、機材製造番号表等）を継続的に管理していくことが、外部サービス業者との調整の効率化や機材の有効活用に繋がっていく。

### (2) 予算措置

調達予定機材の維持費は負担可能な範囲にあることが確認されているが、故障時の修理経費は突発的に発生し、その対応に迅速性が求められる場合が多いため、予め各医療施設において予算措置を講じていくことが保健医療サービス提供のために望まれる。

### (3) 医療従事者の育成

本プロジェクトの実施にあたっては、その一要素として「ス」国関係者による医療従事者の技術修得研修が計画されている。超音波診断装置を用いた妊産婦検診処方をはじめ、出産や基礎的な新生児診療の分野において、特に診療所の医療従事者を対象にその実施を予定しているものである。診療所の一般医、更に看護師や検査技師等に対するこのような研修は、本プロジェクトの対象施設に限定することなく、他診療所の医療従事者についても継続的・普遍的に実施されることが「ス」国民母子の健康増進につながるものとする。

### (4) 適切な施設運営評価システムの導入とその活用

協力対象事業では医療機材の調達に加え、医療機材の運営・維持管理体制の構築支援を主目的とするソフト・コンポーネントの導入が予定されている。右支援の実施に際しては、医療機材のみならず施設運営状況を評価するために重要となる経営指標や医療統計の整理・活用処方についても、対象の各施設のスタッフに対し指導・協議を図る意向である。代表的な指標とし

ては病床利用率、1日平均患者数、外来/入院患者比率、医師1人1日当りの患者数、患者1人1日当りの診療収入等があげられ、プロジェクトの実施期間中に右指標の整理、並びにベースライン・データの作成を行う。施設運営の効率化や医療サービスの質的向上を図るには、プロジェクトの終了後、これら指標の定期的な評価及び活用は欠かせないものとなる。更に、このような運営・管理体制が定着することは、本プロジェクトが目的とする母子保健サービスの提供能力の向上という成果を最大限に引き出すことに繋がるものとする。

医療施設の管理も中央保健省から各々の病院や RGD に権限委譲が進められており、保健省のみならず、常に対象医療施設的全職員が医療施設運営の健全化意識と母子保健の更なる向上意識を持ち続けることが必要である。

### 4-3 プロジェクトの妥当性

多年度国家開発計画（2001～2005年）において母子の健康改善が重点分野とされていること、医療施設/機材の運営・維持管理、並びに調達医療機材の予算措置が現行の体制で対応可能なこと、また、対象医療施設では、国から医療費の補助を受けている貧困層住民を中心とした患者を扱っているため、貧困層が直接裨益する等、協力対象事業を実施しプロジェクトの推進を支援することは妥当であると判断される。

#### (1) 施設の運営・維持管理体制

本プロジェクトの実施に際し、従来の運営体制を見直しするというような診療体系の変更予定はなく、協力対象事業による医療機材の調達も既存機材の更新・補充を中心とするもので、これまで機材の老朽化・不足から停滞が見られた診療活動の活性化を主目的としている。このため、運営・維持管理は現状の要員・診療体制の下で十分に対応可能と判断される。

## (2) 予算措置

協力対象事業によって調達が予定される医療機材につき、新たな増加が予測される維持管理経費は、対象7医療施設全体で年間総額約3.2百万円と試算される。同金額は、対象2病院の場合、2002年における維持管理費の1割程度であり、診療所においても該当する2機材（簡易型超音波診断装置と心電計）を使用することによって徴収し得る診療収入の約7割を充当することによって試算される維持管理費を賄える状況が確認されている。

## (3) 裨益対象住民

対象医療施設の運営収支実績より、国から医療費の補助を受けている貧困層住民が外来患者総数（対象7施設における2002年実績で約100,500人、うち母子は約75,000人）の約7割に及んでいることが2病院及び5診療所の統計から確認ができており、これらの患者総が近年増加傾向にあることも病院統計により明らかである。スランズ病院では、外来患者総数約38,000人/年のうち約26,000人、5診療所では総数約47,700人/年のうち約38,000人が国の補助を受けている患者で占められている。更に、対象施設全体でSZF加入者を含めた割合を見れば、実に8~9割を占める。このように対象医療施設では、貧困層住民と「ス」国労働者人口の約半数を占める公務員を対象とした医療サービスの提供が行われていると確認できる。

## (4) 国家開発計画における位置付け

多年度国家開発計画では、保健・医療分野の5重点政策の一つとして、「発展を促進させる働きを担う役割としての女性に重点を置く。」を謳い、特に、リプロダクティブ・ヘルスの観点から母性及び小児の健康増進を短期政策に位置付け、妊産婦死亡割合と乳幼児死亡率の削減を政策目標に掲げている。

#### 4-4 結論

協力対象事業により調達が予定される機材は、その大半がこれまでも使用されてきた機材の更新である。また、診療所レベルでは超音波診断に代表される新規の臨床（診断）技術を導入するが、「ス」国側の有識者による技術移転に拠り対処することが確認されている。一方、各医療施設レベルでの機材操作や修理など、医療機材の運用・保守管理については、本邦調達業者によって取り扱われる機材操作指導や日常点検指導を徹底させると共に、対象施設における運営・維持管理体制はコンサルタントによるソフト・コンポーネントにより体制の強化を図る計画である。以上のような考察を基に、「ス」国側により実施が計画されている医療従事者の育成や診療所の補修工事が共に実施されれば、母子保健サービスの供給サイドから伺える“提供能力の向上”という、期待される事業効果を得ることが可能である。

また、本プロジェクトは、4-1 に示すような効果が期待されると同時に、広く住民の BHN 向上に寄与するものであることから、本プロジェクトの実施に対して、無償資金協力による支援の妥当性が確認できる。更に、本プロジェクト実施後の運営・維持管理についても、「ス」国側体制は人員、資金とも十分で問題ないと考えられる。最後に、4-2 に記載した課題・提言に対し真摯に対応すれば本プロジェクトの実施は、より効果的な今後の施設運営に繋がるものとする。

[資 料]

## 調査団員・氏名

## 基本設計調査

- |            |      |                   |
|------------|------|-------------------|
| 1. 総括      | 上垣素行 | 国際協力事業団無償資金協力部審査室 |
| 2. 業務主任 /  |      |                   |
| 医療計画       | 野崎 保 | 株式会社 フジタプランニング    |
| 3. 機材計画 1  | 内藤 紘 | 株式会社 フジタプランニング    |
| 4. 機材計画 2  | 杉浦陽一 | 株式会社 フジタプランニング    |
| 5. 設備計画 1  | 菅原喜行 | 株式会社 フジタプランニング    |
| 6. 設備計画 2  | 堀米康男 | 株式会社 フジタプランニング    |
| 7. 調達計画・積算 | 藤田文彦 | 株式会社 フジタプランニング    |

## 基本設計概要説明調査

- |            |      |                     |
|------------|------|---------------------|
| 1. 総括      | 矢部哲雄 | 国際協力事業団無償資金協力部調査役   |
| 2. 計画管理    | 吉野賢哉 | 国際協力事業団無償資金協力部業務第二課 |
| 3. 業務主任 /  |      |                     |
| 医療計画       | 野崎 保 | 株式会社 フジタプランニング      |
| 4. 機材計画 1  | 内藤 紘 | 株式会社 フジタプランニング      |
| 5. 設備計画 1  | 堀米康男 | 株式会社 フジタプランニング      |
| 6. 調達計画・積算 | 藤田文彦 | 株式会社 フジタプランニング      |



# 基本設計調査・調査行程

資料2-1

日数	日付	曜日	官団員	業務主任 / 医療計画	機材計画1	設備計画2	設備計画1	機材計画2	調達計画・精算
1	2月23日	日		成田発17:05(CO 006) ヒューストン経由15:55(CO 1890) マイアミ着19:18					
2	2月24日	月		マイアミ発13:10(PY 5484) キュラソー経由 バラマリボ着21:30					
3	2月25日	火		在スリナム日本大使館森敬訪問、保健省表敬訪問及び打ち合わせ、ドナー機関との協議（オランダ大使館、ロビ財団）					
4	2月26日	水		UNPPA、IDBとの協議	バラマリボ大学病院、スランズ病院調査				
5	2月27日	木		PAHOとの協議	スランズ病院調査		ウォノレジョ診療所調査		
6	2月28日	金			スランズ病院調査		レリールドルップ診療所調査		
7	3月1日	土			資料整理、団内協議				
8	3月2日	日		バラマリボ ニュー・ニッケリ移動、病院調査			資料整理、団内協議		
9	3月3日	月		ニッケリ地域病院調査			クワラサン診療所		
10	3月4日	火		ニッケリ地域病院調査			アルビナ病院調査		
11	3月5日	水		病院調査、ニュー・ニッケリ バラマリボ移動、保健省での協議			テハーレーク診療所調査	成田発 マイアミ着	
12	3月6日	木		保健省との協議、中央臨床検査所調査			デルトレイウエフ診療所調査	マイアミ発 キュラソーへ バラマリボ着	
13	3月7日	金		地域医療サービス(RGID)との協議	中央臨床検査所調査		地域医療サービス(RGID)との協議、 レリールドルップ診療所調査	代理店調査	
14	3月8日	土			スランズ病院調査、団内協議、資料整理			代理店調査	
15	3月9日	日	成田発 マイアミ着		団内協議・資料整理				
16	3月10日	月	マイアミ発 キュラソー経由 バラマリボ着	保健省打ち合わせ		中央臨床検査所調査及び補足調査		代理店調査	
17	3月11日	火	在スリナム日本大使館、保健省、外務省、オランダ大使館、PAHOとの協議		機材仕様補足調査	診療所調査	バラマリボ発07:30(PY5477) キュラソー経由 マイアミ着 代理店調査	代理店調査	
18	3月12日	水		バラマリボ大学病院調査、デルトレイウエフ及びレリールドルップ診療所調査			マイアミ発06:45(CO 679) ヒューストン経由10:40(CO 007)	施工会社調査	
19	3月13日	木		スランズ病院及び中央臨床検査所調査、保健省とのミニッツ協議			成田着15:40	輸送会社調査	
20	3月14日	金		スリナム電力会社（EBS）での協議、RGDとの協議、保健省とのミニッツ協議				代理店調査	
21	3月15日	土		現地設計事務所との協議（診療所の改修工事について）、団内協議				代理店調査	
22	3月16日	日		団内協議・資料整理				団内協議・資料整理	
23	3月17日	月		ミニッツ署名、在スリナム日本大使館報告				代理店調査	
24	3月18日	火	バラマリボ発07:30(PY5477) マイアミ ミ経由11:55 ロスアンゼルス着	バラマリボ発07:30(PY5477) キュラソー経由 マイアミ着11:55 代理店調査				バラマリボ発 マイアミ着	
25	3月19日	水	ロスアンゼルス発	マイアミ発06:45(CO 679) ヒューストン経由10:40(CO 007)				マイアミ発	
26	3月20日	木	成田着					成田着	

## 基本設計概要説明調査・調査行程

日数	日付	曜日	官団員	業務主任/医療計画	機材計画1/設備計画1	調運営計画・積算
1	5月24日	日		成田発	ニューヨーク着	
2	5月25日	月		ニューヨーク発	マイアミ・キュラソー経由	パラマリボ着
3	5月26日	火		在スリナム日本大使館表敬、保健省・対象施設へ基本設計概要書の説明、スランズ病院視察		
4	5月27日	水		デルドレイウエフ、レロードロプ診療所の視察、保健省・対象施設へ基本設計概要書の説明(S/P、ソフト等)		
5	5月28日	木		ウォノレジョ診療所の視察、保健省とのミニッツ協議		
6	5月29日	金		大臣表敬、大学病院(研修計画)、保健省とのミニッツ協議、スランズ病院での研修計画協議	対象施設の補足調査(ニッケリ)	
7	5月30日	土		補足調査、団内協議		
8	5月31日	日		団内協議・資料整理		
9	6月1日	月		10:30: ミニッツ署名、13:00: 在スリナム日本大使館報告、補足調査		
10	6月2日	火	パラマリボ発	キュラソー・マイアミ	ロス着	対象医療施設と機材仕様書案の協議(スランズ)
11	6月3日	水	ロス・アンジェルス発			補足調査
12	6月4日	木	成田着			代理店補足調査
13	6月5日	金				祝日
14	6月6日	土				パラマリボ発
15	6月7日	日				キュラソー・マイアミ
						ニューヨーク着
						ニューヨーク発
						成田着

## 関係者(面談者)リスト

- (1) 保健省 ( Ministry of Health )  
 Dr. Mohamed Rakieb Khudabux 保健大臣  
 Dr. Rinia Codfried - Kranenburg 次官  
 Mr. Manodj Hindori 計画局長・プロジェクト担当官
- (2) 保健省・地域医療サービス部 ( Regional Health Services )  
 Ms. Maaltie Ashim-Sardjoe 部長  
 Dr. Rozenblad Clifton 医療部長  
 Ms. Abdoelaziz Irma 看護部長  
 Ms. Groonooqst S. 看護管理担当官  
 Ms. Ramdhani S. 看護師
- (3) 外務省 ( Ministry of Foreign Affairs )  
 Ms. Maria Elisabeth LEVENS 外務大臣
- (4) オランダ大使館 ( Netherlands Embassy )  
 Mr. Peter Le Poole 次席公使 兼開発協力班長  
 Ms. Nensy Banddhoe ジェンダー担当官
- (5) 米州開発銀行 ( Inter American Development Bank, IDB )  
 Mr. Marcelo Perez Alvard 専門家
- (6) 国連人口基金 ( UNFPA )  
 Dr. Sonja Caffè コンサルタント
- (7) 汎米州保健機構 ( Pan American Health Organization, PAHO )  
 Mr. Adrianus (Ton) Vlugman 事務所長代理  
 Mr. Primnath Ritoe 予防接種担当官
- (8) ロビ財団 ( Stichting Lobi )  
 Mr. Antoon Grunberg 医療部長
- (9) パラマリボ大学病院 ( Academic Hospital Paramaribo )  
 Mr. Edgar S.M.A. Joemmankhan 院長代行  
 Mr. Girjasinch 医療部長  
 Mr. Maynard Iwana 保守管理・技術課長  
 Dr. Carlos Van Lierop 産婦人科医  
 Dr. Prem Goerdin 産婦人科医
- (10) 医療機器保守管理公社 ( GMTD )  
 Mr. N.V. Luchthavenbeheer 代表
- (11) スリナム電力公社 ( EBS N.V. Energiebedrijven Suriname )  
 Mr. Wim J. Sendar 電気部部長
- (12) エルガワ社 ( Elgawa Technical Trading & Contracting Company )  
 Mr. Michael J. Kopinsky 社長
- (13) スラnz病院 ( 'sLands Hospital )  
 Dr. Cynthia N. Rozenblad 院長  
 Ms. Beerensteyn-Smith, J. 看護部長

Ms. Danielle Snge	管理課長
Dr. John De Bye	外科医
Dr. Ramkhelawan	産婦人科医
Dr. O.M. Ristie	産婦人科医
Dr. Issa, Philip	内科医
Dr. Nannan Panday-Gopisingh	母子保健指導医
Dr. R. Hofwijk	放射線科医
Ms. Riste, Z., A.H.	新生児部部門
Mr. Ramjatan, R.	統計課長

(14) ニッケリ地域病院 (Nieckerie Regional Hospital)

Mr. Otto DeWanchand	院長・兼病院委員会委員長
Dr. H.E.R. Lifo Sjoe	外科医
Dr. Akos Bodo	産婦人科
Dr. Nanja Braafheid	小児科医
Dr. Rudi Chan	放射線科医
Mr. Dipoikromo Kasijan	検査技師
Dr. A. Goerdin	泌尿器科医
Dr. L. Mungra	薬剤部医師
Mr. Mildred Laiji	薬剤師
Mr. Karijo Ruoi	保守部長

(15) 中央検査所 (Central Laboratory)

Ms. Tjon Kon Fat	所長
Ms. Fung A. Foek	化学的検査部門
Mr. Dayonand Panchoe	寄生虫学的検査部門

(16) ウォノレジョ診療所 (Wonoredjo Clinic)

Dr. Sewaratan John R.	院長・兼マロウエイナ地域調整員
Dr. G.J. Vishnudatt Huisarts	一般医
Ms. Pinas Corinde Selma	助産婦
Ms. Jeroe Rnnie	看護師

(17) レリードロブ診療所 (Lelydorp Clinic)

Dr. S.S. Baboe-Kalpo	一般医
----------------------	-----

(18) クワラサン診療所 (Koewarasan Clinic)

Dr. Mahabir S.	一般医
Dr. Madarie R.L.	一般医
Ms. Gangadin S.	助産婦
Ms. Rogstamkhan-Bipat S.	看護師

(19) テイハークレーク診療所 (Tijgerkreek Clinic)

Dr. Soekhoe A	一般医
Ms. Semmoh U	助産婦

(20) デルド・レイウエフ診療所 (Derde Rijkweg Clinic)

Dr. Helen Aikman	一般医
Dr. Reza Sadiek	一般医

(21) アルピナ病院 (Albina Hospital)

Dr. Wangsawirana Albert	一般医
Dr. Rozenblad Clifton	一般医
Mr. Sewaratan John	地域調整員

(22) 在スリナム日本国大使館  
永井 彰  
青山共行  
一戸良江

臨時代理大使  
三等書記官  
専門調査員

資料-4

スリナム共和国
Republic of Suriname

一般指標					
政体	立憲共和制	*1	首都	パラマリボ(Paramaribo)	*2
元首	大統領/ルナルド・R・フェネティアン(Ronald R. VENETIAAN)	*1,3	主要都市名		*3
独立年月日	1975年11月25日	*3,4	労働力総計	千人 (年)	*6
主要民族/部族名	インド系34%、クレオール33%、アフリカ系17%	*1,3	義務教育年数	6年間 (年)	*13
主要言語	オランダ語、タギタキ語、英語、ヒンディー語	*1,3	初等教育就学率	% (年)	*6
宗教	ヒンズー教、回教、プロテスタント、カトリック	*1,3	中等教育就学率	% (年)	*6
国連加盟年	1975年12月4日	*12	成人非識字率	% 2000年	*6
世銀加盟年	1978年6月27日	*7	人口密度	人/km2 (年)	*6
IMF加盟年	1978年4月27日	*7	人口増加率	% (年)	*6
国土面積	163.82 千km2	*1,6	平均寿命	平均 70.60 男 68.00 女 73.20	*10
総人口	417 千人 2000年	*6	5歳児未満死亡率	/1000 (年)	*6
			カロリー供給量	2,652.2 cal/日/人 2000年	*17

経済指標					
通貨単位	スリナム・ギルダー(Guider)	*3	貿易量	2000年	
為替レート	1 US \$ = 2,167.60 (2002年12月)	*8	商品輸出	399.1 百万ドル	*15
会計年度		*6	商品輸入	-246.1 百万ドル	*15
国家予算	(年)		輸入カバー率	(月) (年)	*14
歳入総額		*9	主要輸出品目	アルミナ、エビ、アルミニウム、米、バナナ	*1
歳出総額		*9	主要輸入品目	原材料、消費材、投資材	*1
総合収支	9.8 百万ドル 2000年	*15	日本への輸出	18.9 百万ドル 2001年	*16
ODA受取額	34.4 百万ドル 2000年	*19	日本からの輸入	21.7 百万ドル 2001年	*16
国内総生産(GDP)	百万ドル (年)	*6	総国際準備	百万ドル (年)	*6
一人当たりのGNI	1,890.0ドル 2000年	*6	対外債務残高	百万ドル 2000年	*6
分野別GDP	農業 9.7% 2000年	*6	対外債務返済率(DSR)	% 2000年	*6
	鉱工業 % (年)	*6	インフレ率 (消費者価格物価上昇率)	% (年)	*6
	サービス業 % (年)	*6	国家開発計画	中期国家開発計画(1999~2004年)	*11
産業別雇用	農業 男 % 女 % (年)	*6			
	鉱工業 % % (年)	*6			
	サービス業 % % (年)	*6			
実質GDP成長率	% (年)	*6			

気象	(年~ 年平均)												観測地:パラマリボ(北緯5度49分、西経55度12分、標高3m)	
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計	
降水量	192.9	150.0	162.2	231.9	321.0	302.7	225.6	166.8	85.9	86.7	108.6	173.9	2208.2 mm	
平均気温	26.4	26.7	27.0	27.2	26.8	26.8	27.1	27.8	28.4	28.5	28.0	26.9	27.3 °C	

\*1 各国概況(外務省)  
 \*2 世界の国々一覧表(外務省)  
 \*3 世界年鑑2002(共同通信社)  
 \*4 最新世界各国要覧10訂版(東京書籍)  
 \*5 理科年表2000(国立天文台編)  
 \*6 World Development Indicators2002(WB)  
 \*7 BRD Membership List(WB)  
 \*8 IMF Members' Financial Data by Country(IMF)  
 \*9 Government Finance Statistics Yearbook 2001 (IMF)

\*10 Human Development Report2002(UNDP)  
 \*11 Country Profile(EIU),外務省資料等  
 \*12 United Nations Member States  
 \*13 Statistical Yearbook 1999(UNESCO)  
 \*14 Global Development Finance2002(WB)  
 \*15 International Financial Statistics Yearbook 2002(IMF)  
 \*16 世界各国経済情報ファイル2002(世界経済情報サービス)  
 \*17 FAO Food Balance Sheets 2002年6月 FAO Homepage  
 注:商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため  
 支払い額はマイナス表記になる

	スリナム共和国
	Republic of Suriname

項目	年度	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		0.52	0.42	0.35	1.02	0.29
無償資金協力		9.93			10.56	
有償資金協力						
総額		10.45	0.42	0.35	11.58	0.29

項目	暦年	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		0.49	0.43	0.35	0.76	0.76
無償資金協力		0.16	2.55	7.33		8.94
有償資金協力		-0.08	-0.07			9.70
総額		0.57	2.91	7.68	0.76	9.70

	贈与(1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	29.1	0.0	29.1	-7.5	21.6
1. Netherland	16.8	0.0	16.8	2.1	18.9
2. Japan	9.7	0.0	9.7	0.0	9.7
3. Belgium	1.8	0.0	1.8	-2.6	-0.8
4. United States	0.6	0.0	0.6	-7.0	-6.4
多国間援助 (主要援助機関)	5.6	-0.4	5.2	1.8	7.0
1. EC			2.1	2.0	4.1
2. IDB			1.8	-0.1	1.7
その他	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1
合計	34.8	-0.4	34.4	-5.7	28.7

技術協力: 外務省
無償: 外務省
協力隊: 大蔵省及び企画省

\*18 政府開発援助 (ODA) 国別データブック 2001 (国際協力推進協会)  
 \*19 International Development Statistics (CD-ROM) 2002 OECD  
 \*20 JICA資料

MINUTES OF DISCUSSIONS  
ON THE BASIC DESIGN STUDY  
ON THE PROJECT FOR IMPROVEMENT OF BASIC MEDICAL EQUIPMENT  
FOR MOTHER AND CHILD HEALTH CARE FACILITIES  
IN THE REPUBLIC OF SURINAME

In response to a request from the Government of the Republic of Suriname (hereinafter referred to as "Suriname"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study") on the Project for Improvement of Basic Medical Equipment for Mother and Child Health Care Facilities (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the Study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Suriname the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Motoyuki Uegaki, Deputy Director, Office of Technical Coordination and Examination, and is scheduled to stay in the country from February 24 to March 18, 2003.

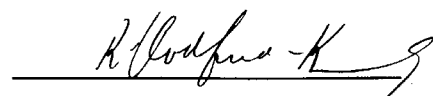
The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Suriname and conducted a field survey at the study area.

As a result of discussions and field survey, both sides confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Paramaribo, March 17, 2003



Mr. Motoyuki Uegaki  
Leader, Basic Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency  
Japan



Dr. Rina Codfried - Kranenburg  
Director of Health  
Ministry of Health  
Republic of Suriname



## Attachment

### 1. Objective of the Project

The objective of the Project is to revitalize the diagnostic and treatment functions for the maternal and child health care at the health care facilities that are selected by the Ministry of Health through the procurement of proper basic medical equipment.

### 2. Proposed Project sites

The sites of the Proposed Project are as follows:

'sLands Hospital, Nickerie Regional Hospital, Central Laboratory, Wonoredjo Clinic, Lelydorp Clinic, Derde Rijweg Clinic, Koewarasan Clinic, and Tijgerkreek Clinic.

### 3. Responsible and Implementing Agency

Both the Responsible and Implementing Agency is the Ministry of Health.

### 4. Items requested by the Government of Suriname

After discussions with the Team, the items described in Annex-1 were formulated.

JICA will assess the appropriateness through the further study in Japan and will present to Suriname side the draft final items at the explanation of the draft final report.

### 5. Japan's Grant Aid Scheme

5-1. The Suriname side understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex-2.

5-2. The Suriname side will take the necessary measures, as described in Annex-3 for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

### 6. Schedule of the Study

6-1. JICA will prepare the draft final report in English and dispatch a study team in order to explain its contents around May 2003.

6-2. In case that the contents of the report is accepted in principle by the Government of Suriname, JICA will complete the final report and send it to the Government of Suriname by September 2003.

*a*

*lea*

7. Other relevant issues

7-1. Both sides agreed that if other project is executed and/or planned with other donors related to the Project, the Ministry of Health should timely coordinate and share information to avoid duplication.

7-2. The Suriname side agreed to secure and allocate enough budgets to use and maintain the equipment procured under the Grant Aid project properly and effectively.

7-3. The Suriname side agreed to carry out periodical monitoring of utilization of the equipment procured under the Grant Aid project and to notify the result to the Japanese side.

7-4. The Team realized that activity of the central laboratory does not directory focus on maternal and child health care.

Consequently, it should be careful to include the equipment for the central laboratory in the project component.

This matter will be discussed with persons concerned based on a result of analysis in Japan.

7-5. The Team explained that the renovation of some parts of the health care facilities, such as roof, floor and electric facilities, was necessary in order to ensure the proper usage of the equipment procured under the Grant Aid project.

The Suriname side understood the necessity of the renovation, and promised to complete its work before the equipment will be installed.

The Team will present to the Suriname side the renovation plan including its estimate and time schedule of the renovation at the time of the explanation of the draft final report.

7-6. The Team requested the Suriname side to establish a training course targeting medical staff, such as doctors, for polishing their diagnostic and treatment skills so that the effect of the Project could be maximized.

The Team also requested the Suriname side to prepare a concrete training plan and present it to the Japanese side at the time of the explanation of the draft final report.

7-7. The Suriname side pointed out that there was a great need for technical training by Japanese expert so that operation and maintenance skill of medical staff in health care facilities could be improved and sustained.

e

AKU

Requested equipment by the Suriname side

Annex-1 (1)

Con. No.	Dept.	No.	Equipment	Qty	Priority
----------	-------	-----	-----------	-----	----------

A = 1<sup>st</sup> priority / Essential equipment for maternal and child health care

B = 2<sup>nd</sup> priority / Necessary to study

**'sLands Hospital**

1	Gyn. & Obs.	1-3-2	Clinical examination table for gynaecology	2	A
2		1-3-3	Gynaecological examining unit	2	A
3		1-3-5	Cardio tocograph	1	A
4		1-3-6	Ultrasound system, color doppler	1	B
5	Delivery	1-4-1	Examination light	3	A
6		1-4-2	Obstetric delivery table	6	A
7		1-4-4	Infant care unit	1	A
8		1-4-8	Infant warmer	3	A
9		1-4-15	Vacuum extractor	1	A
10		1-4-17	Fetal doppler	3	A
11	New Born Nursery	1-5-7	Phototherapy unit	3	A
12		1-5-8	Bilirubin meter, skin type	1	B
13		Add	Pulse oximeter	2	A
14	Operating Theatre	1-6-1	Operating table, with gynecology use	3	A
15		1-6-2	Anesthesia apparatus with ventilator	1	A
16		1-6-6	Electro surgical unit	2	A
17		Add	Patient monitor for anesthesia apparatus	1	A
18	ICU	1-7-1	Bedside monitor	2	A
19		1-7-7	Defibrillator	1	A
20	CSSD	1-8-1	High pressure steam sterilizer	2	A
21		1-6-5	High pressure steam sterilizer, table-top type	1	A
22	X-ray	1-9-1	Fluorography Diagnostic X-ray unit with wall bucky stand	1	B
23		1-9-4	Automatic X-ray film processor	1	A
24		1-9-23	Ultrasound system, color doppler	1	B
25		Add	Mobile X-ray machine	1	A
26	Clinical Laboratory	1-10-11	Automatic chemistry analyzer	1	A
27		Add	Binocular microscope	3	A
28		Add	Centrifuge, table-top	1	A

*e*

*llk.*

Requested equipment by the Suriname side

Annex-1 (2)

Con. No.	Dept.	No.	Equipment	Q'ty	Priority
----------	-------	-----	-----------	------	----------

A = 1<sup>st</sup> priority / Essential equipment for maternal and child health care

B = 2<sup>nd</sup> priority / Necessary to study

**Nickerie Regional Hospital**

1	Emergency	1-1-1	Resuscitator for neonate and adult	2	A
2		1-1-2	Electrocardiograph	1	A
3		1-1-3	Defibrillator	1	B
4	Delivery	1-4-1	Examination light	1	A
5		1-4-13	Stereo colposcope	1	A
6		1-4-16	Suction pump	1	A
7		1-4-17	Fetal doppler	1	A
8	New Born Nursery	1-5-1	Infant warmer	1	A
9		1-5-6	Infant incubator	3	A
10		1-5-7	Phototherapy unit	1	A
11		1-5-8	Bilirubin meter, skin type	1	B
12		Add	Pulse oximeter	2	A
13	Operating Theatre	1-6-2	Anesthesia apparatus with ventilator	2	A
14		1-6-9	Pulse oximeter	2	A
15		1-6-12	Laparoscope system with video	1	B
16		1-6-13	Gastroendoscope system with video	1	B
17		1-4-2	Operating table, with gynecology use	1	A
18		Add	Patient monitor for anesthesia apparatus	1	A
19		Add	Electro surgical unit	2	A
20	CSSD	1-8-1	High pressure steam sterilizer	1	A
21	X-ray	1-9-1	Fluorography Diagnostic X-ray unit with wall bucky stand	1	B
22		1-9-4	Automatic X-ray film processor	1	B
23		1-9-23	Ultrasound system	1	A
24		Add	Mobile X-ray machine	1	A
25	Clinical Laboratory	1-10-1	Automatic distillator	1	A
26		1-10-2	Centrifuge, Table-top	1	A
27		1-10-3	Micro hematocrit centrifuge	1	A
28		1-10-5	Blood cell counter	1	A
29		1-10-6	Differential leucocyte counter	1	A
30		1-10-7	Clinical spectrophotometer	1	A
31		1-10-9	Binocular microscope	1	A
32	Pharmacy	1-14-9	Automatic distillator	1	A

*Q*

*Ren*

Requested equipment by the Suriname side

Annex-1 (3)

Con. No.	Dept.	No.	Equipment	Qty	Priority
----------	-------	-----	-----------	-----	----------

A = 1<sup>st</sup> priority / Essential equipment for maternal and child health care

B = 2<sup>nd</sup> priority / Necessary to study

**Central Laboratory**

1	Chemistry Dept.	2-1-4	Centrifuge, table-top	1	B
2		2-1-6	Automatic distillator	1	B
3		2-1-10	Top loading balance	1	B
4	Microbiology Dept.	2-4-1	Refrigerator	1	B
5		2-4-4	Binocular microscope	1	A
6		2-4-5	Binocular microscope with full automatic photomicrographic system	1	B
7		2-4-6	CO2 incubator	1	B
8		2-4-7	High pressure steam sterilizer	1	B
9		2-4-8	Top loading balance	1	B
10		2-4-11	Freezer	1	B
11		2-4-12	Biosafety cabinet, class II	1	B
12	Washing Room	2-7-1	High pressure steam sterilizer	1	A
13		2-7-2	Drying oven	1	B
14		2-7-4	Ultrasonic cleaner	1	B
15		2-7-7	Glassware washer/dryer	1	B

2

REN

Requested equipment by the Suriname side

Annex-1 (4)

Con. No.	Dept.	No.	Equipment	Qty	Pri.	Qty	Pri.	Qty	Pri.	Qty	Pri.	Qty	Pri.	Total Qty
				A	B	C	D	E						

A = 1<sup>st</sup> priority / Essential equipment for maternal and child health care

B = 2<sup>nd</sup> priority / Necessary to study

Five Clinics

1	Outpatient	3-1-1	Weighing scale, adult	1	A	1	A	1	A	1	A	1	A	5
2		3-1-5	Stethoscope, dual type	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
3		3-1-6	Sphygmomanometer	1	A	1	A	1	A	1	A	1	A	5
4		3-1-7	Diagnostic set	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
5		3-1-11	Small operating instrument set	2	A	2	B	2	B	2	B	2	B	10
6		3-1-13	Electrocardiograph	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
7		Add	Examination light	1	B	1	B	1	A	1	A	1	A	5
8		Add	High pressure steam sterilizer, table-top type	1	B	1	B	1	A	1	A	1	B	5
9	Labor, Delivery	3-3-1	Weighing scale, infant	1	A	1	A	1	A	1	A	1	A	5
10		3-3-5	Resuscitator for neonate and adult	1	A	1	A	1	B	1	B	1	B	5
11		3-3-6	Obstetric delivery table	1	A	1	B	1	B	1	A	1	A	5
12		3-3-9	Suction pump	1	A	1	B	1	B	1	B	1	B	5
13		3-3-10	Fetal doppler	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
14		3-3-12	Examination light	1	B	1	B	1	A	1	A	1	A	5
15	Nursery	3-4-1	Infant incubator	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
16		3-4-2	Infant warmer	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
17		3-4-3	Phototherapy unit	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
18		3-4-5	Bilirubin meter, skin type	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
19	X-ray & Ultrasound	3-6-6	Ultrasound system, portable type	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
20	Laboratory	3-7-1	Binocular microscope	1	A	1	A	1	A	1	A	1	B	5
21		3-7-2	Refrigerator	1	A	1	A	1	A	1	A	1	A	5
22		3-7-4	Drying oven	1	A	1	B	1	A	1	A	1	A	5
23		3-7-7	Mixer, for test tube	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
24		3-7-9	Differential leucocyte counter	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
25		3-7-11	Bilirubin analyzer, small type	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
26		3-7-12	Spectrophotometer, simple type	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
27		3-7-15	Centrifuge, table-top	1	A	1	A	1	A	1	B	1	B	5
28		3-7-16	Micro hematocrit centrifuge	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5
29		3-7-17	Automatic distillator, small type	1	B	1	B	1	B	1	B	1	B	5

A: Wonoredjo, B: Lelydorp, C: Derde Rijkweg, D: Tijgerkreek, E: Koewarasan

*Q*

*AKA*

## Japan's Grant Aid Scheme

### 1. Japan's Grant Aid System

The Grant Aid scheme provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

### 2. Grant Aid Procedures

Japan's Grant Aid Scheme is executed through the following procedures.

Application	(Request made by a recipient country)
Study	(Basic Design Study conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(Appraisal by the Government of Japan and Approval by Cabinet)
Determination of Implementation	(The Notes exchanged between the Governments of Japan and the recipient country)

Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for the Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA (Japan International Cooperation Agency) to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Scheme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes (E/N) signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the smooth implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

### 3. Basic Design Study

#### (1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereafter referred to as "the Project") is to provide a basic document

Q

Rev

necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

- 1) Confirmation of the background, objectives, and benefits of the requested Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation.
- 2) Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, social and economic point of view.
- 3) Confirmation of items agreed upon by both parties concerning the basic concept of the Project.
- 4) Preparation of a Basic Design of the Project
- 5) Estimation of cost of the Project

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

#### (2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Study, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out a Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA.

The consulting firm(s) used for the Study is(are) recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency.

#### **4. Japan's Grant Aid Scheme**

##### (1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

- (2) "The period of the Grant Aid" means the one fiscal year, which the Cabinet approves the Project for. Within the fiscal year, all procedures such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consulting firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must be completed.

①

9/21



However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as natural disaster, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

- (3) Under the Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely, consulting, constructing and procurement firms are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

- (4) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. The "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

- (5) Undertakings required to the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

- 1) To secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction,
- 2) To provide facilities for the distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites,
- 3) To secure buildings prior to the procurement in case the installation of the equipment,
- 4) To ensure all the expenses and prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation and internal transportation of the products purchased under the Grant Aid,
- 5) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts,
- 6) To accord Japanese nationals, whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.

- (6) "Proper Use"

The recipient country is required to operate and maintain the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than

*e*

*RA*

those covered by the Grant Aid.

(7) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be re-exported from the recipient country.

(8) Banking Arrangements (B/A)

1) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.

2) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

(9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.

*Q*

*RUR*

## Annex-3

## Major Undertakings to be taken by Each Government

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Side
1	To bear the following commissions to the Japanese bank for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine (Air) transportation of the products from Japan to the recipient	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	●	
3	To accord Japanese nationals, whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
4	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		●
5	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant		●
6	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		●

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to pay)



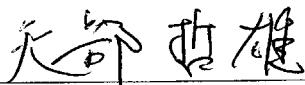

**MINUTES OF DISCUSSIONS**  
**ON THE BASIC DESIGN STUDY ON THE PROJECT FOR**  
**IMPROVEMENT OF BASIC MEDICAL EQUIPMENT**  
**FOR MOTHER AND CHILD HEALTH**  
**IN THE REPUBLIC OF SURINAME**  
**(EXPLANATION ON DRAFT REPORT)**

In February 2003, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Basic Design Study Team on the Project for Improvement of Basic Medical Equipment for Mother and Child Health (hereinafter referred to as "the Project") to the Republic of Suriname (hereinafter referred to as "Suriname"), and through discussion, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the study.

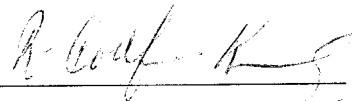
In order to explain and to consult the Suriname on the components of the draft report, JICA sent to Suriname the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Tetsuo Yabe, Senior Assistant to the Managing Director, Grant Aid Management Department, JICA, and is scheduled to stay in Suriname from May 26 to June 6, 2003.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Paramaribo, June 2, 2003



Mr. Tetsuo Yabe  
Leader, Draft Report Explanation Team  
Japan International Cooperation Agency  
Japan



Dr. Rina Codfried - Kranenburg  
Director of Health  
Ministry of Health  
Republic of Suriname

## Attachment

### 1. Components of the Draft Report

The Government of Suriname agreed on and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team. The agreed list of equipment is attached as Annex-1.

### 2. Japan's Grant Aid scheme

2-1. The Suriname side understood the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team as described in Annex-2.

2-2. The Suriname side will take necessary measures as described in Annex-3 for smooth implementation of the Project as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

### 3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed item and send it to the Government of Suriname by the beginning of September 2003.

### 4. Other relevant issues

4-1. Both sides agreed that if other project is executed and/or planned with other donors related to the Project, the Ministry of Health should timely coordinate and share information to avoid duplication.

4-2. The Suriname side agreed to secure and allocate enough budget to use and maintain the equipment procured under the Grant Aid project properly and effectively.

4-3. The Suriname side agreed to carry out periodical monitoring of utilization of the equipment procured under the Grant Aid project and to notify the result to the Japanese side.

4-4. The Team requested a renovation of the clinics as described in Annex-4 and of the X-ray room at 'sLands Hospital and Nickerie Regional Hospital.

The Suriname side promised to complete the renovation of the clinics and the hospitals by the end of July 2004. The Suriname side shall report the progress of the renovation to the Japanese side.

4-5. The Team made comments on the draft of technical training plan targeting the medical staff of the project sites submitted by the Suriname side on April 24, 2003.

Taking the comments into account, the Suriname side promised to prepare more detailed training plans by the end of June 2003.

The Suriname side shall execute the training before the equipment procured under the Project is delivered at the sites and shall report its result to the Japanese side.

4-6. The Team proposed the Soft Component Program aiming the smooth operation of the



equipment to be procured under the Project. The Suriname side shall arrange suitable personnel and secure the budget necessary for the implementation of the Soft Component Program.

4-7. The Suriname side requested the manual of equipment to be written in Dutch language as much as possible. The Japanese side promised to convey the request to the Government of Japan.

4-8. The Team recommended to strengthen the technical transfer from the Academic Hospital Paramaribo to the Project sites.

4-9. Both sides agreed that the name of the Project would change from "The Project for Improvement of Basic Medical Equipment for Mother and Child Health Care Facilities" to "The Project for Improvement of Basic Medical Equipment for Mother and Child Health".

*Ja*

*1/11*

## Annex-1(1)

## List of Medical Equipment

## (1) 'sLands Hospital

No.	Department	Name of Equipment	Q'ty
1	Ob/Gyn	Gynecological Examination Table	2
2		Gynecological Examination Unit	2
3		Cardio Tocograph	1
4		Ultrasound Diagnostic Equipment	1
5	Delivery	Examination Light	3
6		Delivery Table	6
7		Infant Care Unit	1
8		Infant Warmer	3
9		Vacuum Extractor	1
10		Doppler Fetus Detector	3
11	Nursery	Phototherapy Unit	3
12		Bilirubin Meter, Skin Type	1
13		Pulse Oximeter	2
14	Operation Room	Operating Table	3
15		Anesthesia Apparatus	1
16		Electrosurgical Unit	2
17		Patient Monitor	1
18	ICU	Bedside Monitor	2
19		Defibrillator	1
20	Sterilization	High Pressure Steam Sterilizer	2
21		High Pressure Steam Sterilizer, Table Top Type	1
22	X-ray · Ultrasound	Fluoroscopic X-ray Diagnostic Equipment	1
23		Automatic X-ray Film Processor	1
24		Ultrasound Diagnostic Equipment (Color Doppler)	1
25		Mobile X-ray Diagnostic Equipment	1
26	Laboratory	Automatic Chemistry Analyzer	1
27		Binocular Microscope	3
28		Centrifuge, Table Top Type	1

*Jn*

*24*

## Annex-1(2)

## (2) Nickerie Regional Hospital

No.	Department	Name of Equipment	Q'ty
1	Emergency	Resuscitator for Neonatal and Adult	2
2		Electrocardiograph	1
3		Defibrillator	1
4	Delivery	Examination Light	1
5		Colposcope	1
6		Suction Unit	1
7		Doppler Fetus Detector	1
8	Nursery	Infant Warmer	1
9		Infant Incubator	3
10		Phototherapy Unit	1
11		Bilirubin Meter, Skin Type	1
12		Pulse Oxymeter	2
13	Operation Room	Anesthetic Apparatus	2
14		Pulse Oxymeter	2
15		Laparoscope	1
16		Gastro-intestinal Fiberscope	1
17		Operating Table	1
18		Patient Monitor	1
19		Electrosurgical Unit	2
20	Sterilization	High Pressure Steam Sterilizer	1
21	X-ray · Ultrasound	Fluoroscopic X-ray Diagnostic Equipment	1
22		Automatic X-ray Film Processor	1
23		Ultrasound Diagnostic Equipment	1
24		Mobile X-ray Diagnostic Equipment	1
25	Laboratory	Water Distilling Equipment	1
26		Centrifuge, Table Top Type	1
27		Hematocrit Centrifuge	1
28		Automatic Blood Cell Counter	1
29		Differential Leucocyte Counter	1
30		Spectrophotometer	1
31		Binocular Microscope	1
32	Pharmacy	Water Distilling Equipment	1



## Annex-1(3)

## (3) Clinics

No.	Department	Name of Equipment	A	B	C	D	E	Q'ty
1	Outpatient	Weighing Scale, Adult	1	1	1	1	1	5
2		Stethoscope, Dual Type	1	1	1	1	1	5
3		Sphygmomanometer	1	1	1	1	1	5
4		Diagnostic Set	1	1	1	1	1	5
5		Small Operating Instrument Set	2	2	2	2	2	10
6		Electrocardiograph	1	1	1	1	1	5
7		Examination Light	1	1	1	1	1	5
8		Sterilizer, Table Top Type	1	1	1	1	1	5
9	Delivery	Weighing Scale, Infant	1	1	1	1	1	5
10		Resuscitator	1	1	1	1	1	5
11		Delivery Table	1	1	1	1	1	5
12		Suction Unit	1	1	1	1	1	5
13		Doppler Fetus Detector	1	1	1	1	1	5
14		Examination Light	1	1	1	1	1	5
15	Nursery	Infant Incubator	1	1	1	1	1	5
16		Infant Warmer	1	1	1	1	1	5
17		Phototherapy Unit	1	1	1	1	1	5
18		Bilirubin Meter, Skin Type	1	1	1	1	1	5
19	Ultrasound	Ultrasound Diagnostic Equipment (Portable)	1	1	1	1	1	5
20	Laboratory	Binocular Microscope	1	1	1	1	1	5
21		Refrigerator	1	1	1	1	1	5
22		Drying Oven	1	1	1	1	1	5
23		Test Tube Mixer	1	1	1	1	1	5
24		Differential Leucocyte Counter	1	1	1	1	1	5
25		Bilirubin Analyzer	1	1	1	1	1	5
26		Spectrophotometer	1	1	1	1	1	5
27		Centrifuge, Table Top	1	1	1	1	1	5
28		Hematocrit Centrifuge	1	1	1	1	1	5
29		Water Distilling Equipment	1	1	1	1	1	5

A: Wonoredjo Clinic, B: Lelydorp Clinic, C: Derde Rijweg Clinic, D: Tijgerkreek Clinic, E: Koewarasan Clinic

## JAPAN'S GRANT AID SCHEME

### 1. Japan's Grant Aid Scheme

The Grant Aid scheme provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

### 2. Grant Aid Procedure

Japan's Grant Aid Program is executed through the following procedures.

Application	(Request made by a recipient country)
Study	(Basic Design Study conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(Appraisal by the Government of Japan and Approval by Cabinet)
Determination of Implementation	(The Notes exchanged between the Governments of Japan and the recipient country)

Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for the Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid scheme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes (E/N) signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

### 3. Basic Design Study

#### 1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereinafter referred to as "the Project"), is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study

are as follows:

- 1) Confirmation of the background, objectives and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation;
- 2) Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from the technical, social and economic points of view;
- 3) Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project;
- 4) Preparation of a basic design of the Project; and
- 5) Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even through they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

2) Selection of Consultants

For the smooth implementation of the Study, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The selected firm(s) carry out a Basic Design Study and prepares a report based upon the terms of reference set by JICA.

The consulting firm(s) used for the Study is(are) recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency.

**4. Japan's Grant Aid Scheme**

(1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

- (2) "The period of the Grant" means the one fiscal year which the Cabinet approves the project for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consulting firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must



be completed.

However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

- (3) Under the Grant, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely consulting, contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

- (4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability of Japanese taxpayers.

- (5) Undertakings required to the Government of the recipient country

1) To secure land necessary for the construction of the Project and to clear the site.

2) To provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities outside the site.

3) To ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the recipient country and internal transportation therein of the products purchased under the Grant Aid.

4) To secure buildings prior to the procurement in case the installation of the equipment.

5) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts.

6) To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the verified contracts such as facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.

7) To ensure that the products purchased under the Grant Aid be maintained and used properly and effectively for the Project.

- (6) "Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance of them as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

- (7) "Re-export"  
The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.
- (8) Banking Arrangement (B/A)  
1) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in an authorized foreign exchange bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the verified contracts.  
2) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of recipient country or its designated authority.
- (9) Authorization to Pay (A/P)  
The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.



### Major Undertakings to be taken by Each Government

NO	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient side
1	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	●	
3	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
4	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		●
5	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
6	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		●

Annex-4

Renovation Works for 5 Clinics

Name of the Clinic	Roof Repairing Work	Site Drainage for Flood	Safety Burglar Bar	Electrical Work for Equipment
Wonoredjo	○	○		○
Lelydrop			○	○
Derde Rijweg	○	○	○	○
Tijgerkreek	○	○		○
Koewarasan			○	○

This list shows minimum requirements from Japanese side.

*Jn*

*Red*

## 基本設計概要表

1. 協力対象事業名																							
スリナム共和国 母子保健基礎医療機材整備計画																							
2. 我が国が援助することの必要性・妥当性																							
(1) 我が国が当該国に対し援助することの必要性・妥当性																							
<p>(イ) 我が国は ODA 大綱中期政策および 1993 年より開始された日・カリブ協議（カリブ共同体との政策対話）を通じ、水産物の輸入促進など強化されつつある我が国とカリブ共同体諸国の関係を踏まえ、広域的な地域統合を考慮した効果的な協力を行うとの方針の下、スリナムの自主的な経済開発、民生の向上に向けた努力に対し支援を行っている。貧困層等社会的弱者の生活改善支援として保健・衛生分野では、HIV/AIDS、リプロダクティブ・ヘルス、更に、医療施設に対する医療機材の供与等が重点政策として掲げられている。</p> <p>(ロ) 国連の統計によれば、中南米地域では女性世帯主の割合が 30% 近くと比較的高く、扶養する子供を持つ女性世帯主がその大きな割合を占めている。わが国としても「途上国の女性支援」(GAD) の観点から女性の役割に配慮しつつ援助を実施しており、日米コモン・アジェンダの枠組みの中で米国と協調し、女性の振興を目的とした援助に取り組んでいる。</p>																							
(2) 当該プロジェクトを実施することの必要性・妥当性																							
<p>スリナム政府は第 3 次多年度国家開発計画（2001～2005 年）の保健・医療分野に係る「国民に対する公平な医療サービスの享受」という基本目標を達成するために、国家保健政策・戦略ペーパー（National Health Policy &amp; Strategies, 2001～2005 年）を策定し、基礎医療サービスの充実を中心とした政策を掲げている。特に、本プロジェクトが焦点とするスリナムの母子保健指標は、乳幼児死亡率 27（出生千対）、妊産婦死亡割合 110（出生 10 万対）と中南米及びカリブ海諸国の平均値、それぞれ 30、190 を下回ってはいるものの、近隣諸国で比較すればガイアナに次いで悪い状況にある。スリナム政府はこのような母子保健指標を改善するために、特に、首都圏近郊の診療所における初期診療を充実すると共に、その後方支援を担う病院でのハイリスク分娩等に関連する診療サービスの充実が必要であるとの認識の下に、右政策の移行に努めている。初期診療の充実を目的として、診療所における医療従事者の育成等がドナー機関の支援を基に進められているが、老朽化や基礎的機材の不足から整備が必要な医療機材は、財源確保が困難なため見送られている状況にある。基礎医療機材が整備されることによりスリナムにおける医療サービスが向上し、ハイリスク分娩等が早期に発見・対処されることで母子保健指標の改善につながる。</p>																							
3. 協力対象事業の目的(プロジェクト目標)																							
本プロジェクトは、母子保健サービスの提供を行っている医療施設（2 病院と 5 診療所）において母子保健サービスの基礎的医療機材を整備することにより、医療サービスの質を改善することを目的とする。																							
4. 協力対象事業の内容																							
(1) 対象地域																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>所在地</th> <th>施設名</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. スランズ病院</td> <td>パラマリボ首都圏</td> <td>5. デルト・レイウエフ診療所</td> <td>ワニカ地区</td> </tr> <tr> <td>2. ニッケリ地域病院</td> <td>ニッケリ地区</td> <td>6. テイハー・クレーク診療所</td> <td>サラマッカ地区</td> </tr> <tr> <td>3. ウォノレジョ診療所</td> <td>マロウエイナ地区</td> <td>7. クワラサン診療所</td> <td>ワニカ地区</td> </tr> <tr> <td>4. レリー・ドルブ診療所</td> <td>ワニカ地区</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				施設名	所在地	施設名	所在地	1. スランズ病院	パラマリボ首都圏	5. デルト・レイウエフ診療所	ワニカ地区	2. ニッケリ地域病院	ニッケリ地区	6. テイハー・クレーク診療所	サラマッカ地区	3. ウォノレジョ診療所	マロウエイナ地区	7. クワラサン診療所	ワニカ地区	4. レリー・ドルブ診療所	ワニカ地区		
施設名	所在地	施設名	所在地																				
1. スランズ病院	パラマリボ首都圏	5. デルト・レイウエフ診療所	ワニカ地区																				
2. ニッケリ地域病院	ニッケリ地区	6. テイハー・クレーク診療所	サラマッカ地区																				
3. ウォノレジョ診療所	マロウエイナ地区	7. クワラサン診療所	ワニカ地区																				
4. レリー・ドルブ診療所	ワニカ地区																						



(2)アウトプット

対象医療施設の診療活動に必要な基礎医療機材が整備される。

(3)インプット

[日本側]

- ・母子保健サービス基礎医療機材の調達
- ・医療機材の運営・維持管理体制の確立支援

[相手国側]

- ・診療所（5ヶ所）の補修工事
- ・対象医療施設の医療従事者に対する技術研修

(4)総事業費

概算事業費 3.31 億円（日本側：3.28 億円、スリナム側：0.03 億円）

(5)スケジュール

詳細設計を含め約 12 ヶ月を予定。

(6)実施体制

実施機関：保健省

5. プロジェクトの成果

(1)プロジェクトの裨益対象の範囲および規模

直接受益者： 対象各施設における外来、入院患者

（外来患者約 10 万人、入院患者約 1.3 万人、2002 年実績）

間接受益者： スリナム国の北部沿岸地域に居住する約 35 万人（全人口の約 8 割）

(2)事業の目的(プロジェクト目標)達成を示す成果指標

・スランズ病院

指 標	2002 年（実施前）	2006 年（実施後）
診療活動の変化		
1. 手術による分娩数	444	462
2. 出産前検診受診者数（延べ受診者数）	12,069	14,500
主要調達機材の稼働		
1. 超音波診断装置（患者数）	4,993	6,000
2. X線撮影装置（患者数）	3,235	3,500

・ニッケリ地域病院

指 標	2002 年（実施前）	2006 年（実施後）
診療活動の変化		
1. 分娩数	254	300
2. 出産前検診受診者数（延べ受診者数）	670	800
主要調達機材の稼働		
1. 超音波診断装置（患者数）	1,522	1,800
2. X線撮影装置（患者数）	4,092	4,500

・ 5 診療所

指 標	ウォノレジョ		レリー・ドルブ		デルド・レイウエフ	
	2002 年	2006 年	2002 年	2006 年	2002 年	2006 年
診療活動の変化						
1. 分娩数	135	150	69	75	0	87
2. 出産前検診受診者数（延べ受診者数）	262	400	252	400	596	700
主要調達機材の稼働						
1. 超音波診断装置（患者数）	0	200	0	200	0	350
2. 心電計（患者数）	0	240	0	240	0	240

指 標	テイハーケーク		クワラサン	
	2002 年	2006 年	2002 年	2006 年
診療活動の変化				
1. 分娩数	0	37	0	25
2. 出産前検診受診者数（延べ受診者数）	143	300	92	200
主要調達機材の稼働				
1. 超音波診断装置（患者数）	0	150	0	100
2. 心電計（患者数）	0	240	0	240

(1) 出産前検診受診者数

2 病院： 出産前検診の 2 回受診率が高いことや出産前検診を 2 回以上受けることが奨励されていることから、2002 年実績の約 2 割増を目標値とする。

5 診療所： デルド・レイウエフ診療所を除き、1 回限りの受診者で占められている診療所が多いことから、2002 年実績において 1 回の受診者を 2 回受診するという前提で目標値を設定する。デルド・レイウエフ以外の 4 診療所では、おおよそ 2002 年実績値の 2 倍となる。

(2) 分娩数

2002 年に実績のあるニッケリ地域病院、ウォノレジョ診療所およびレリー・ドルブ診療所は、スリナムにおける自宅分娩件数が約 2,500 件と全体の 2 割強を占めていること、保健省により熟練した介助者による立ち会い出産（施設分娩）が推進されていることから 2002 年実績の 1 割増を目標値とする。また、2002 年に実績のないデルド・レイウエフ、テイハーケーク及びクワラサンの 3 つの診療所は、どれもパラマリボ首都圏近郊に位置し、レリー・ドルブ診療所と施設の立地環境が似通っていることから、レリー・ドルブ診療所の産前検診受信者数に占める分娩件数比（約 2.7 割）を参考に、産前検診受診者の 2.5 割を目標値とする。なお、ウォノレジョ診療所はパラマリボ首都圏より約 100km の距離に位置し他の診療所と立地環境を異にしていることから、同割合が約 5 割と高く参考として扱うことは困難である。

(3) スランズ病院の手術による分娩数

5 診療所における 2006 年度の予想分娩数を基に紹介妊産婦数を推測し（リスク分娩率は総分娩数の 0.5 割、約 18 名）、2002 年実績に加え目標値とする。

(4) 医療機材の稼働

2 病院： 超音波診断装置および X 線撮影装置は、それぞれ 2002 年実績の 2 割増、1 割増を目標値とする。

5 診療所： 超音波診断装置は出産前検診受診者に使用することを、また、心電計は 1 日 1 名の患者に使用することを目標値とし、年間診療日数 240 日を掛けた値とする。

6. 外部要因リスク

(1) 協力対象事業で供与される医療機材の運営経費を実施機関、または各医療施設が確保する。

(2) 医薬品、医療材料等の価格が著しく高騰しない。

7. 今後の評価計画

(1) 事後評価に用いる指標

- ・ 対象医療施設の取り扱い分娩件数、対象医療施設の出産前検診受診者数
- ・ 超音波診断装置使用者数、X 線撮影装置使用者数、心電計使用者数

(2) 評価のタイミング

2006 年以降。

## 参考資料 / 入手資料リスト

## NO. 1

書籍名 : Annual Report of the Chief Medical Officer, Year 2000  
著作者・機関 : 保健省 ( Ministry of health, MOH )  
発行日付 : -  
コピー・オリジナルの別 : Copy

## NO. 2

書籍名 : Suriname Multiple Indicator Cluster Survey 2000  
著作者・機関 : Government of Suriname & UNICEF  
発行日付 : March, 2001  
コピー・オリジナルの別 : Copy

## NO. 3

書籍名 : Child Indicators Monitoring System, Suriname  
著作者・機関 : UNICEF  
発行日付 : -  
コピー・オリジナルの別 : Copy

## NO. 4

書籍名 : Situation Analysis in Children  
著作者・機関 : UNICEF  
発行日付 : -  
コピー・オリジナルの別 : Copy

## NO. 5

書籍名 : Support for Health Sector Reform, Semi-Annual Progress Report 8  
(May-November,2002)  
著作者・機関 : 保健省 & IDB  
発行日付 : November, 2002  
コピー・オリジナルの別 : Copy

## NO. 6

書籍名 : Health Sector Reform in Suriname  
著作者・機関 : 保健省 & IDB  
発行日付 : February, 2003  
コピー・オリジナルの別 : Copy

## NO. 7

書籍名 : Support for Health Sector Reform, National Health Accounts  
著作者・機関 : 保健省 & IDB (MSH)  
発行日付 : June, 2002  
コピー・オリジナルの別 : Copy

No.	部門名	No.	機材名	計画 数量	更新・新 規・追加	既存の 有無	メーカー名	製造国	既存機材		状態・摘要	
									型式	製造年月		
スランズ病院												
1	産婦人科	1-3-2	婦人科診察台	2	更新2台	有	Medi-matics Medi-matics	米国	-	1988	調整機能故障中、油圧式	
2		1-3-3	婦人科診察ユニット	2	更新2台	有	Luechten Luechten	米国	-	1988	調整機能故障中、油圧式	
3		1-3-5	分娩監視装置	1	更新1台	有	HP	米国	8040A	1988	ランプのみあり、その他はカートの上にある	
4	分娩	1-3-6	超音波診断装置、カラードップラー	1	更新1台	有	日立	日本	EUB-415	1992	頻繁に故障、ドップラーなし	
5		1-4-1	診察灯、スタンド式	3	更新3台	有	Waldmann Waldmann Waldmann	米国	-	1990	頻繁に故障	
6		1-4-2	分焼台	6	更新6台	有	-	-	-	1988	既存の6台とも頻繁に故障	
7		1-4-4	インフアクトエアユニット	1	更新1台	有	Wyer GmbH	ドイツ	Ceramother	1988	頻繁に故障	
8		1-4-8	インフアントウォーム	3	更新1台、 追加2台	有	Kanmed	米国	-	1985	簡易なもので温度設定が難しい	
9		1-4-15	吸引焼出器	1	更新1台	有	Atomos	米国	Atmofarte EZ	1989	頻繁に故障	
10		1-4-17	胎児心音計	3	更新1台、 追加2台	有	Imex	米国	Pocket-Dop II	1988	頻繁に故障	
11	新生児室	1-5-7	光線治療器	3	更新3台	有	Olympic Olympic Vickero Medical	米国	Bill-Lite Bill-Lite 180	1985 1985 1988	頻繁に故障、中古品 頻繁に故障、中古品 頻繁に故障、中古品	
12		1-5-8	ヒリルビンメータ	1	新規1台	無	-	-	-	-	経皮的	
13		Add	バルスオキシメータ	2	新規2台	無	-	-	-	-	必須機材	
14	手術室	1-6-1	手術台、婦人科用付	3	更新3台	有	Afilcated hospital	米国	GAO	1980	既存3台とも頻繁に故障	
15		1-6-2	麻酔器、人工呼吸器付	1	更新1台	有	Medlab	ドイツ	Seneca1155	1980	故障中	
16		1-6-6	電気メス	2	更新2台	有	Liebel-Flarsheim Liebel-Flarsheim	オランダ オランダ	B-2 B-2	1970 1970	頻繁に故障 頻繁に故障	
17		Add	患者監視装置、麻酔器用	1	更新1台	有	HP	米国	7830A	1970	頻繁に故障	
18	集中治療室	1-7-1	患者監視装置	2	更新2台	有	HP	米国	78312A	1970	頻繁に故障	
19		1-7-7	除細動器	1	更新1台	有	HP	米国	78312A	1970	頻繁に故障	
20	中央材料滅菌室	1-8-1	高圧蒸気滅菌装置	2	更新2台	有	AMSCO	米国	3020	1980	頻繁に故障	
21		1-6-5	卓上滅菌器	1	更新1台	有	Srab	米国	Vacamiatic"A"	1975	故障中	
22	画像診断	1-9-1	透視X線診断装置、ブッキー付	1	新規1台	無	-	-	-	-	必須機材	
23		1-9-4	自動X線フィルム現像器	1	更新1台	有	Gerateban GmbH	ドイツ	1118	1985	頻繁に故障	
24		1-9-23	超音波診断装置、カラードップラー	1	更新1台	有	東芝	日本	TOSBEE	1993	頻繁に故障、ドップラーなし	
25		Add	移動式X線装置	1	更新1台	有	Philips	フランス	-	1975	頻繁に故障	
26	臨床検査	1-10-11	自動生化学分析装置	1	更新1台	有	日立	日本	705	1983	一部故障中	
27		Add	顕微鏡	3	更新3台	有	Leitz Leitz Leitz	ドイツ ドイツ ドイツ	HM-LUX3 HM-LUX3 SM-LUX	1990 1990 1993	頻繁に故障 頻繁に故障 一部故障中	
28		Add	遠心器、卓上式	1	更新1台	有	Damon/IEC	米国	1385	1985	故障中	

No.	部門名	No.	機材名	計画数量	更新・新規・追加	既存の有無	メーカー名	製造国	既存機材		状態・摘要	
									型式	製造年月		
ニッケリ地方病院												
1	救急	1-1-1	蘇生セット(乳幼児及び成人)	2	新規2台	無	-	-	-	-	現在、ボンベのみ	
2		1-1-2	心電計	1	更新1台	有	CARDIETTE	米国	Start 200	1996	故障中	
3		1-1-3	除細動器	1	新規1台	無	-	-	-	-	必須機材	
4	分娩	1-4-1	診察灯、スタンド式	1	追加1台	有	Dr.Mach	オランダ	1561	1993	ポリクリニックから借入中	
5		1-4-13	コルボ・スコープ	1	更新1台	有	Kamiya Tansan	ブラジル	Colpostar-V6	1993	故障中	
6		1-4-16	吸引器	1	更新1台	有	-	-	-	1989	頻繁に故障	
7		1-4-17	胎児心音計	1	更新1台	有	HP	米国	8040A	1993	頻繁に故障	
8	新生児室	1-5-1	インフアントウォーム	1	更新1台	有	Mediprema	ドイツ	-	1989	頻繁に故障	
							Mediprema	ドイツ	-	1989	故障中	
9		1-5-6	新生児保育器	3	更新3台	有	Mediprema	ドイツ	-	1989	故障中	
							Air-Shield	米国	Isolete C100/200-2	1993	故障中	
10		1-5-7	光線治療器	1	更新1台	有	Dräger	ドイツ	-	1989	故障中	
11		1-5-8	ピリルビンメータ	1	新規1台	無	-	-	-	-	経皮的	
12		Add	バルスオキシメータ	2	新規2台	無	-	-	-	-	必須機材	
13	手術室	1-6-2	麻酔器、人工呼吸器付	2	更新2台	有	Dräger	ドイツ	NMI C100	1988	故障中	
							Timestar Instr.	米国	Antidyne 2000	1990	頻繁に故障	
14		1-6-9	バルスオキシメータ	2	更新2台	有	Criticare	米国	504-US	1988	故障中	
15		1-6-12	腹腔鏡システム	1	更新1台	有	Wolf	米国	504-US	1988	頻繁に故障	
16		1-6-13	内視鏡IVシステム	1	更新1台	有	オリンパス	日本	Q20	1988	頻繁に故障、TVは無し	
17		1-4-2	手術台、婦人科用付	1	更新1台	無	-	-	-	1988	頻繁に故障、TVは無し	
18		Add	患者監視装置、麻酔器用	1	更新1台	有	日本光電工業	日本	Life scope 9	1997	頻繁に故障	
							Valleylab	米国	Forces	1990	頻繁に故障	
19		Add	電気メス	2	更新2台	有	Erbe	米国	Erbotom T400	1990	頻繁に故障	
20	中央材料滅菌室	1-8-1	高圧蒸気滅菌装置	1	更新1台	有	KSG Steri. GmbH	ドイツ	-	1988	頻繁に故障	
21	画像診断	1-9-1	透視X線診断装置、ブッキー付	1	更新1台	有	Philips	フランス	MEDIO 50CP-H	1992	モニター使用不能	
22		1-9-4	自動X線フィルム現像器	1	新規1台	無	-	-	-	-	手動にて対応している	
23		1-9-23	超音波診断装置	1	更新1台	有	東芝	日本	SAL-77B	1992	画像が不明瞭	
24		Add	移動式X線装置	1	更新1台	有	Philips	フランス	300CP	1991	頻繁に故障	
25	臨床検査	1-10-1	蒸留水製造装置	1	更新1台	無	-	-	-	-	薬局用で対応していた	
26		1-10-2	連心器、卓上式	1	更新1台	有	Hettich Univ.	米国	-	1988	頻繁に故障	
27		1-10-3	ヘマトクリット連心器	1	更新1台	有	Hettich Univ.	米国	-	1988	頻繁に故障	
28		1-10-5	血球計数装置	1	更新1台	有	Systemex	日本	K1000	1988	故障中	
29		1-10-6	白血球カウンタ	1	更新1台	無	-	-	-	-	手動にて対応している	
30		1-10-7	臨床分光光度計	1	更新1台	有	Gilford	米国	Stasar 111	1988	頻繁に故障	
31		1-10-9	顕微鏡	1	更新1台	有	LEICA	ドイツ	BME	1992	故障中	
32	薬局	1-14-9	蒸留水製造装置	1	更新1台	有	-	-	-	1988	故障中、水は購入している	

## デルド・レイウエフ診療所 (Derde Rijnweg Clinic)

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Doctor	診療台	--	--	--	--	20	--	普通	高
Consulting 1	診療台	--	--	--	--	20	--	普通	高
Consulting 2	体重計	米国	Seca	--	150kg	8	--	普通	中
Nurse	乳幼児用体重計	米国	Seca	--	15kg	6	--	普通	高
	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(120L)	10	600W	普通	高
Treatment	体重計	米国	Seca	--	150kg	10	--	普通	高
	診療灯	--	--	--	60w	14	--	普通	高
	血圧計	--	--	--	水銀式	6	--	普通	高
	聴診器	--	--	--	医師用	5	--	普通	高
	卓上式高圧蒸気滅菌器	米国	RUITER	--	--	10	1000w	故障	不使用
Examination	体重計	米国	Seca	--	150kg	10	--	普通	高
	診療台	--	--	--	--	20	--	普通	高
	乳幼児用体重計	米国	Seca	--	15kg	6	--	普通	高
Delivery	診療台	--	--	--	--	20	--	普通	高
	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(120L)	10	600W	普通	高
Lab. Office	身長体重計	--	DETECTO	--	300KG	14	--	普通	高
	卓上式感熱滅菌器	--	--	--	--	18	1000W	普通	高
Lab.	血沈用スタンド	--	--	--	10本掛	10	--	普通	不使用
	ザーリ比色計	--	--	--	用手法	20	--	普通	不使用
	双眼顕微鏡	独国	Leitz	HM-LUX3	< x 400	15	5W	普通	低
	手動式遠心機	--	--	--	4本掛	10	--	普通	低
Pharmacy Storage	機械式天秤	--	KERN	--	(上皿)	30	--	普通	中
	機械式天秤	--	NEXUS	--	(片釣)311g	15	--	普通	中
	機械式天秤	--	不明	--	風防付	30	--	普通	中
Pharmacy	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(80L)	15	400W	普通	高

## レリー・ドルプ診療所 (Lelydorp Clinic)

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Doctor 1	婦人科検診台	--	--	--	簡易型	16	--	普通	高
Doctor 2	婦人科検診台	--	--	--	簡易型	10	--	普通	高
Doctor 3	婦人科検診台	--	--	--	簡易型	15	--	普通	高
Observation	婦人科検診台	--	--	--	簡易型	10	--	普通	高

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Consulting	血圧計	--	ERKA	Erkameter3000	水銀式	4	--	普通	高
	体重計	米国	Seca	--	150kg	10	--	普通	高
	体重計	米国	Seca	--	150kg	10	--	普通	高
Delivery Lab.	新生児用体重計	--	WEDA	--	10kg	5	--	普通	高
	乳幼児用体重計	米国	Seca	--	15kg	6	--	普通	高
	乳幼児用体重計	米国	Seca	--	15kg	6	--	普通	高
	遠心分離機	独国	Andreas Hettich	--	--	32	300W	不明	不使用
	双眼顕微鏡	独国	Leitz	--	< x 400	15	5W	故障	不使用
	機械式天秤	--	OHAUS	--	(片釣)311g	15	--	普通	中
Pharmacy	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(150L)	5	1000W	普通	高

## ウォノレジオ診療所 (Wonoredjio Clinic)

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Doctor 1	検眼鏡	--	WELCH AIIYN	--	AC方式	14	10W	普通	高
	診療台	--	--	--	--	10	--	普通	高
Doctor 2	アンピューセット	独国	MADA MEDICAL	--	--	4	--	普通	低
	吸飲ポンプ	独国	MADA MEDICAL	--	手動式(車載用)	4	--	普通	低
	酸素ボンベ	米国	MADA MEDICAL	1309A	緊急用2本セット	4	--	普通	低
	身長計	--	--	--	メジャー方式	3	--	普通	中
Nurse	診療台	--	--	--	--	20	--	普通	高
	血圧計	--	--	--	水銀式	6	--	普通	高
Delivery	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(150L)	15	1200W	普通	高
	酸素ボンベ	--	--	--	--	25	--	普通	中
	酸素ボンベ	--	--	--	--	20	--	普通	中
	酸素ボンベ	--	--	--	--	20	--	普通	中
	聴診器	--	--	--	看護婦用	5	--	普通	高
	血圧計	米国	NESCO	--	--	5	--	普通	高
Delivery	体重計	米国	Seca	--	150kg	8	--	普通	中
	分娩台	--	--	--	簡易式	5	--	普通	中
Delivery	分娩台	--	--	--	簡易式	6	--	普通	中
	新生児用ベッド	--	--	--	--	4	--	普通	中
	新生児用ベッド	--	--	--	--	4	--	普通	中
	新生児用体重計	米国	BERKEL	--	15kg	30	--	普通	高

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Emergency	体重計	--	--	--	デジタル式(Adult)	5	--	故障	不使用
	診療灯	--	--	--	--	4	60W	普通	高
	小手術セット	--	--	--	--	5	--	普通	高
	小手術セット	--	--	--	--	5	--	普通	高
	小手術セット	--	--	--	--	6	--	普通	高
	体重計	独国	WEEGVER MOGEN	--	--	125kg	30	--	普通
Consulting	卓上式感熱滅菌器	独国	Memert	--	220 deg.C	12	2000W	普通	高
	血圧計	--	--	--	--	3	--	普通	高
	新生児用体重計	米国	Seca	--	15kg	8	--	普通	高
	体重計	--	--	--	デジタル式(Adult)	5	--	故障	不使用
	診療台	--	--	--	婦人科用	20	--	普通	高
	遠心分離機	米国	DAMNON	SPINETTE	6本掛	20	500W	普通	中
Lab.	血沈用スタンド	--	--	--	10本掛	10	--	普通	不使用
	血糖値測定器	米国	Roche	ACCUTREND	簡易型	2	--	普通	高
	ザーリ比色計	--	--	--	用手法	20	--	普通	中
	遠心分離機	米国	Hamilton Bell	VANGUARD-V6500	--	--	300W	不明	不使用
	双眼顕微鏡	日本	オリンパス	--	< x 400	25	5W	故障	不使用
	双眼顕微鏡	日本	オリンパス	--	< x 400	30	10W	故障	不使用
Pharmacy	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(150L)	15	1200W	普通	高
	機械式天秤	--	--	--	--	10	--	普通	中

ティハーレーク診療所(Tijgerkreek Clinic)

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Doctor 1	診療台	--	--	--	--	16	--	普通	高
Observation	診療台	--	--	--	--	10	--	普通	高
	冷蔵庫	--	--	--	家庭用(150L)	15	1200W	普通	高
Observation	体重計	米国	Seca	--	150kg	8	--	普通	高
	血圧計	--	--	--	水銀式	6	--	普通	高
	分娩台	--	--	--	簡易式	5	--	普通	中
	ベッド	--	--	--	簡易式	10	--	普通	中
	診療灯	--	--	--	--	8	60W	普通	高
Pharmacy	冷蔵庫	米国	WHIRL POOL	--	家庭用(150L)	12	1200W	普通	高
	機械式天秤	オランダ	FIJNE WEGING	--	--	30	--	普通	中



診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
	機械式天秤	--	--	--	風防付	30	--	普通	中
Weiting Hall	新生児用体重計	米国	Seca	--	15kg	8	--	普通	高
Lab.	双眼顕微鏡	日本	オリンパス	CHA	< x 400	20	5W	故障	不使用
	血沈用スタンド	--	--	--	10本掛	10	--	普通	不使用
	卓上式感熱滅菌器	独国	Memert	100	220 deg.C	12	1400W	普通	高

## クワラサン診療所 (Koewarasan Clinic)

診療部・科	機材名	製造国	メーカー名	型式	仕様	年数	電気	状態	使用頻度
Doctor 1	診療台	--	--	--	--	20	--	普通	高
Doctor 2	冷蔵庫	米国	--	--	家庭用(120L)	12	800W	普通	高
	診療台	--	--	--	--	12	--	普通	高
	診療台	--	--	--	--	12	--	普通	高
	診療台	--	--	--	--	10	--	普通	高
	新生児用体重計	英国	SALTER	40	10kg	5	--	普通	高
	診療灯	--	--	--	--	12	60W	普通	高
Consulting	血圧計	--	--	--	水銀式	10	--	普通	高
	卓上式感熱滅菌器	--	GRIEVE	--	--	22	1000W	普通	高
Delivery	体重計	米国	Seca	--	150kg	10	--	普通	高
	体重計	米国	Seca	--	150kg	10	--	普通	高
	分婍台	--	--	--	簡易型	15	--	普通	低
Pharmacy	機械式天秤	--	--	--	風防付	20	--	普通	中
	機械式天秤	独国	KERN	--	--	30	--	普通	中